

愛知県医療療育総合センタースマートホスピタルネットワーク

「このはネット」説明書・同意書

愛知県医療療育総合センターは、在宅で生活される障害のある方々を医療・介護・療育の面から支援するため「このはネット」を運営しています。これは、高いセキュリティに守られたインターネット上で、患者情報を当センターと地域の医療福祉関係者が共有し、多職種で連携することによって、よりよい支援を提供するものです。以下の内容をよくご理解いただき、ネットワークの参加にご同意ください。

1. ネットワークの目的

このネットワークは、プライバシー保護を厳重に図りながら、医療機関、薬局、福祉施設、訪問看護ステーション、福祉サービス提供事業所、行政機関等が、「電子@連絡帳システム」を活用して患者の医療・介護の情報を共有し、多職種連携することにより、在宅で生活している障害のある方々により良い支援を提供するものです。

また、患者・家族が、自分で、ご自身の状態を関係者に連絡・相談できる「このひと」も提供されます。「このひと」は、患者・家族が、在宅で安心して生活できるよう支援するためのものです。

2. 個人情報の安全確保

このネットワークでは、個人情報を守るために次の様な対策を講じています。

- (1) 主治医又は福祉事業所等の参加施設においては、患者・家族の同意をいただいた上で、ネットワークによる情報共有を開始します。共有開始後、後から連携する施設等が追加になる場合は、患者・家族に確認後、情報共有をします。
- (2) このネットワークは、医療情報システムの安全管理に関するガイドラインに基づいて外部からの不正な侵入に対して厳格に情報を保護しています。また「このひと」においても同様にセキュリティとプライバシーを確保しています。
- (3) 患者・家族の情報が漏洩しないよう、パソコンやスマートフォン、タブレットのセキュリティに注意し、ウイルス対策ソフトウェアを利用するなどの対策をしてください。
- (4) ご自身のID・パスワードが漏えいしないよう管理し、パスワードは定期的に変更してください。IDの漏えいや不正アクセスの発生等があった場合は、了解を得ることなくIDの使用を一時停止することがあります。

3. ネットワークに参加することの意義について

このネットワークへ参加すると、複数の関係者による多職種連携ができ、情報共有を行うことができます。患者・家族と関係者の連絡が容易となり、より細やかな専門的サポートが提供できます。

参加されない場合や途中で参加を取りやめた場合でも、今後の患者の診療や介護サービス等に何ら不利益を被る事はありません。

4. ネットワークの研究・開発について

このネットワークをより向上させていくため、名古屋大学と共同研究を実施しています。患者・家族・支援者の情報は匿名化され連結不可能な状態（個人を特定できない状態）で名古屋大学に提供され、研究・開発に利用されます。

5. 障害福祉施策等への利用について

今後の障害福祉施策等に必要な情報として、患者・家族の状況やニーズ、支援者の支援状況等を把握する調査・情報収集をすることがあります。患者・家族・支援者の情報は匿名化され連結不可能な状態（個人を特定できない状態）で利用させていただきます。

6. 参加を取りやめたいときは

このネットワークは、いつでも参加を取りやめる事ができます。その場合には、各機関の担当者、又は下記のお問い合わせ先に申し出てください。なお、申し出に伴い参加を取りやめた場合は情報は削除されますが、サービスを向上させていただくために、匿名化した上（個人を特定できない状態）で、統計データとして使用させていただくことがあります。

上記説明を了承のうえ、「このはネット」に参加同意します。

令和 年 月 日

参加事業所名 _____

本人ご署名 _____

【お問い合わせ先】

事務局 愛知県医療療育総合センター運用部企画事業課 電話：0568-88-0811

※ 本説明書・同意書を1部コピーしてお渡してください。

原本は電子@連絡帳に登録後、受領した部署で保管してください。

【注意事項】「このはネット」の利用には、通信料がかかります。